

STOP! 転倒災害

群馬労働局 労働基準部 健康安全課

平成27年における「転倒災害」は、休業4日以上労働災害の中で**22.8%**を占め、**ワースト1位**となっています。

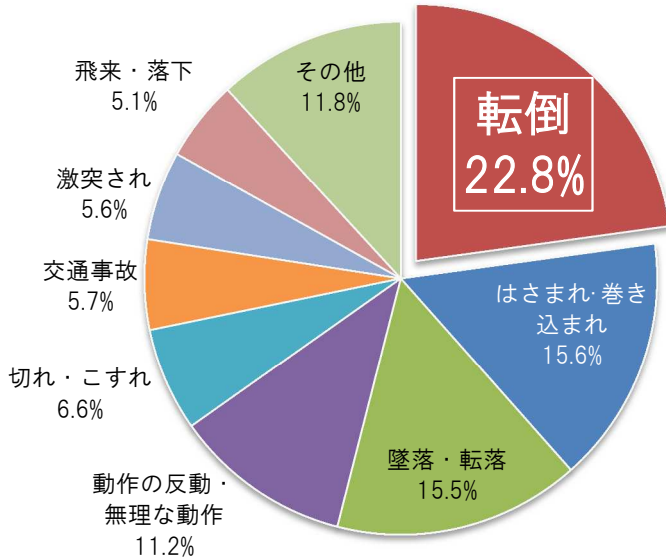


図-1 全産業での事故の型別労働災害発生状況(平成27年)
資料:労働者死傷病報告

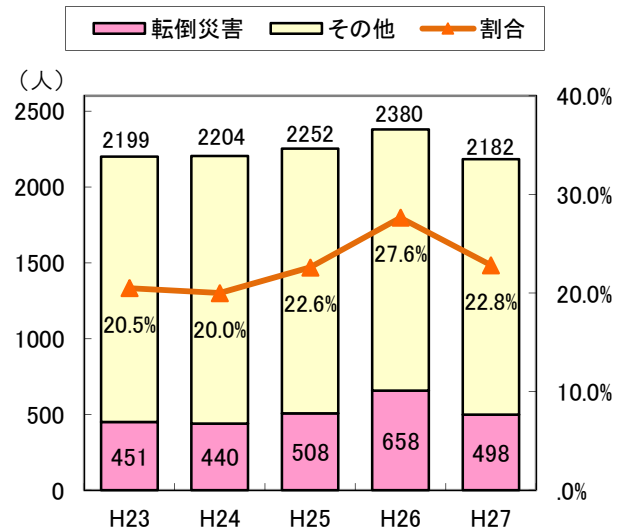


図-2 転倒災害の年別推移(平成23年～平成27年)
資料:労働者死傷病報告

転倒災害は、**製造業**で多く発生していますが、**第3次産業**では**小売業**、**社会福祉施設**の順で多くなっています。

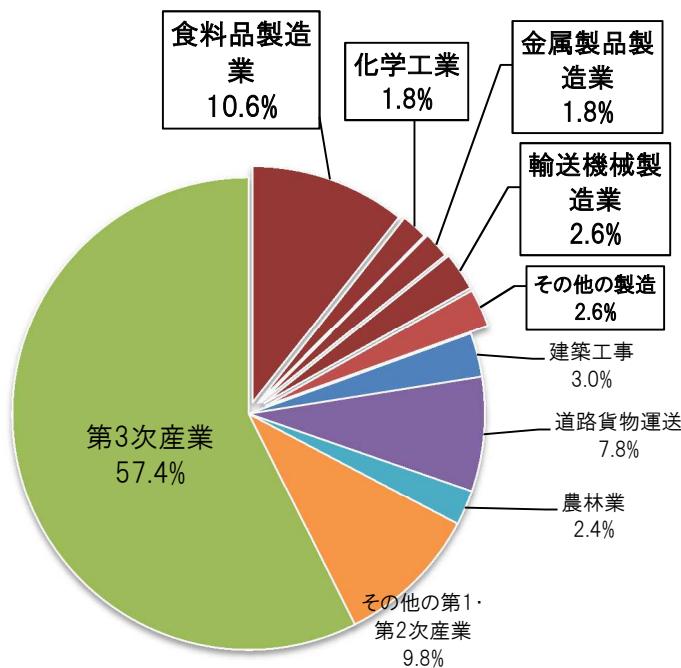
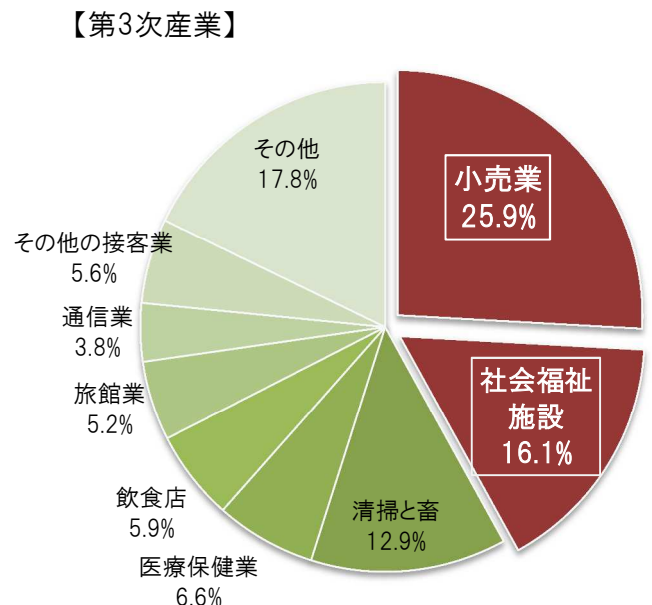


図-3.4 業種別労働災害発生状況(平成27年)
資料:労働者死傷病報告



「転倒災害」は**50歳以上**で**全体の約6割**を占めています。
これは加齢による体力の衰え・身体機能の低下が考えられます。

また、一般的に女性は男性より筋肉量が少ないこともあるため、
転倒時の衝撃を和らげることができず、まともに大きな衝撃を受け
やすいので注意が必要です。

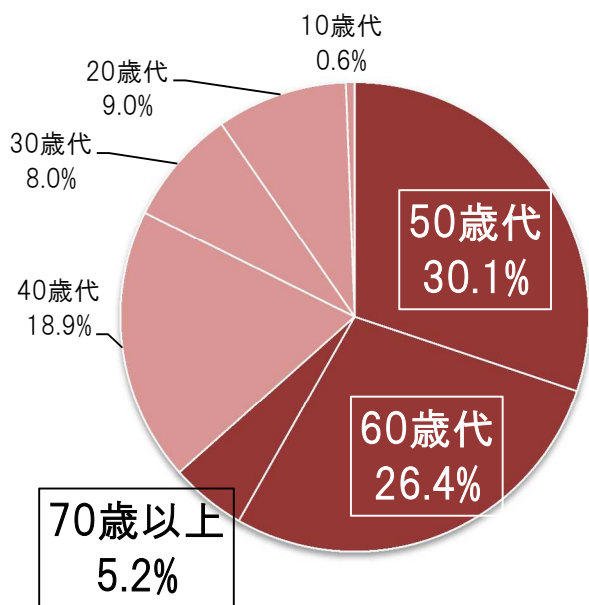


図-5 転倒災害における年代別労働災害発生状況(平成 27 年)
資料:労働者死傷病報告

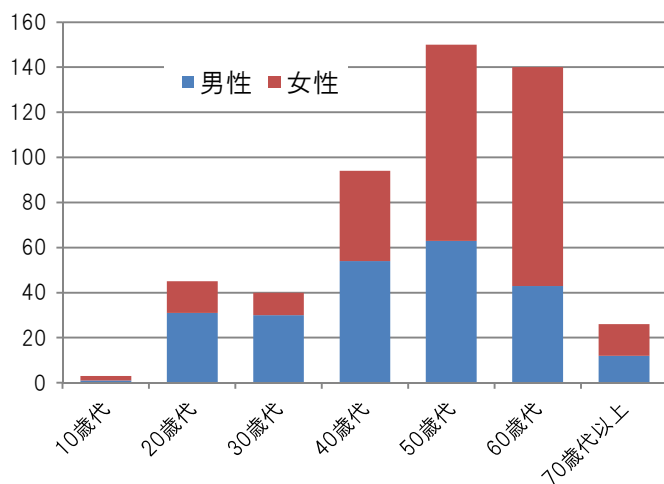


図-6 転倒災害における年代別性別労働災害発生状況(平成 27 年)
資料:労働者死傷病報告

転倒災害は、**骨折**などの重大な休業災害につながり、
休業日数も**30日以上**が**6割以上**を占めています。

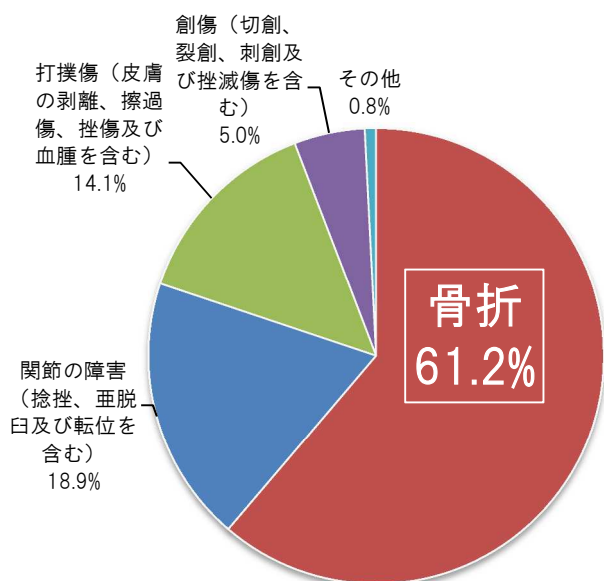


図-7 転倒災害における傷病性質別発生状況(平成 27 年)
資料:労働者死傷病報告

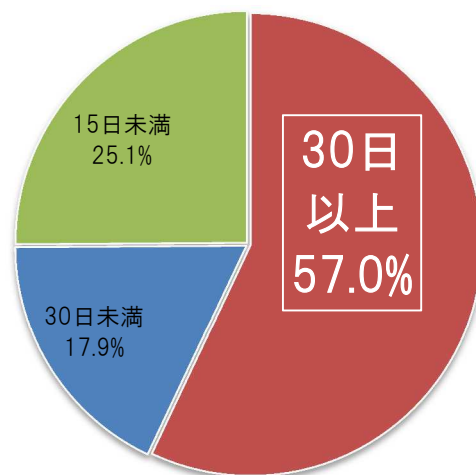
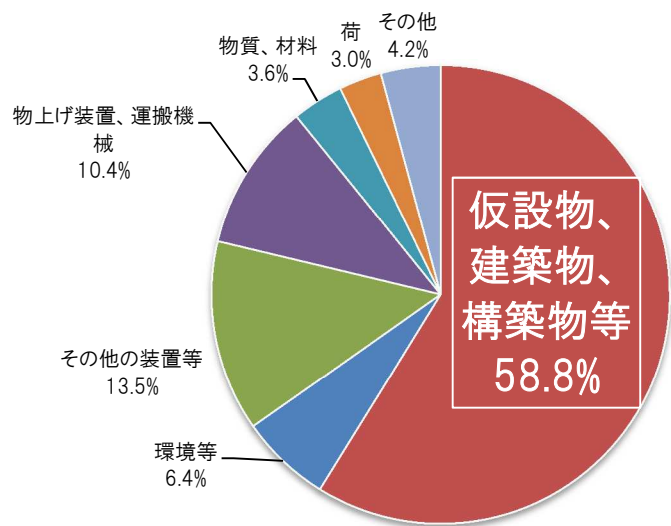


図-8 転倒災害における休業日数別発生状況(平成 27 年)
資料:労働者死傷病報告

転倒災害は、「通路」や「作業床」で多く発生しています。



※
 仮設物・建築物・構築物等.....通路、作業床、足場、階段など
 環境等.....自然環境、風雪等等
 その他の装置等.....用具、人力運搬機、圧力容器など
 物上げ装置、運搬機械.....動力クレーン、トラック、乗用車など
 物質、材料.....金属材料、砂・砂利、危険物など
 荷.....コンテナ、箱もの、袋ものなど

図-9 転倒災害における起因物別労働災害発生状況(平成 27 年)
 資料:労働者死傷病報告

転倒災害は、「物につまずき」が多く発生しています。

平成26年においては、2月の大雪による「すべり」災害が最も多く発生しました。

このことから、雪面や凍結面は大変すべりやすいことを認識し、十分な対策が必要です。

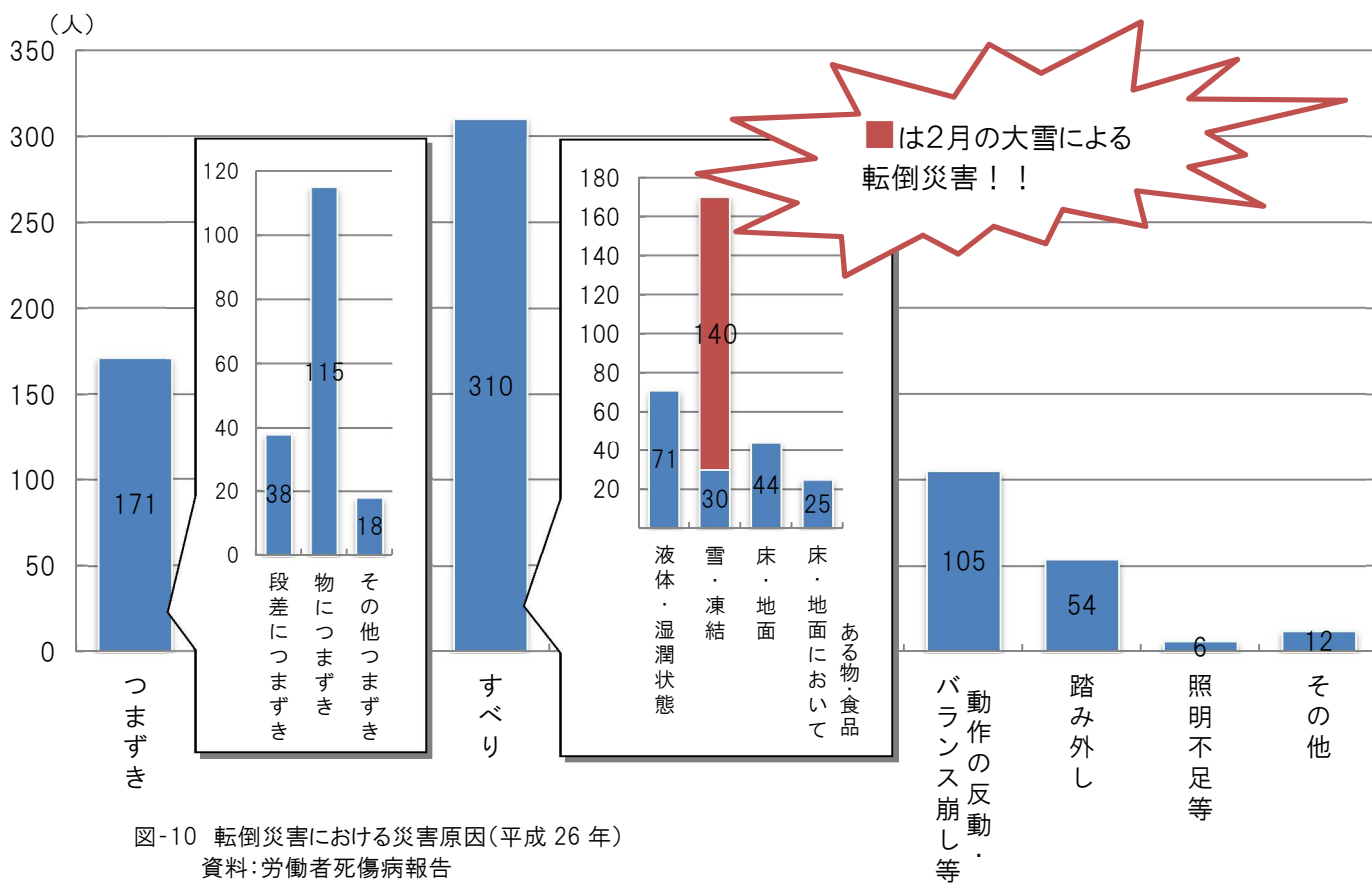


図-10 転倒災害における災害原因(平成 26 年)
 資料:労働者死傷病報告

あなたの職場は大丈夫？転倒の危険をチェックしてみましょう

転倒災害防止のためのチェックシート

チェック項目		<input checked="" type="checkbox"/>
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3	安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4	転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
5	作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいませんか	<input type="checkbox"/>
6	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていませんか	<input type="checkbox"/>
8	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>

チェックの結果はいかがでしたか？ 問題のあったポイントが改善されれば、きっと作業効率も上がって働きやすい職場になります。

どのように改善するか「安全委員会」などで、全員でアイデアを出し合いましょう！